

ザ・プレミアム
THE PREMIUM

シリーズ 知られざる古代文明

謎に包まれてきた古代文明。その全容解明を目指す研究がいま、大きな飛躍を遂げようとしている。新しい科学技術の投入で、新事実が次々と明らかになっているのだ。その成果を3本シリーズで紹介する。

12月3日（土）午後9：00～10：30

「発見！ナスカ・大地に隠された未知なる地上絵」

第1弾の舞台は古代文明の中でも特に謎が多いとされる南米のナスカ。巨大な動物を描いた地上絵で有名なナスカだが、その全貌はいまなお分かっていない。それに挑んでいるのが山形大学チームだ。高性能レーザーを駆使して数十にも上る未知の地上絵を発見、さらに絵の周辺にのこされた土器を詳しく分析し、絵が描かれた年代などを割り出してきた。リポーターは俳優の佐藤健。現地を訪ね、日本チームが明らかにした、ナスカ絵2000年の変遷、そして地上絵の知られざる役割を紹介していく。



12月10日（土）午後9：00～10：30

「発見！マヤ・密林に隠されたピラミッドと謎の石舞台」



新しい科学技術が古代文明の解明に挑む第2弾は、中米で17世紀まで栄えたマヤ文明の遺跡が舞台。ほかの古代文明と違い、マヤ文明は大河なき密林地帯に栄えた。遺跡はジャングルに覆われ、多くが未発見のまま。そこで茨城大学が中心となって上空から大規模レーザー探査を実施し、未知の神殿ピラミッドらしい痕跡をいくつも捉えた。一方、近くの陥没湖では鳴門教育大学などが掘削調査を行い、湖底の堆積物を手がかりに当時の環境を再現しようとしている。

番組では、密林に眠っていた遺跡の現地調査に密着し、マヤ文明盛衰のドラマに迫る。リポーターは第1回に続き、俳優の佐藤健。彼が見出した古代マヤと私たち日本人とのつながりとは？

12月17日（土）午後9：00～11：00

「天空の秘密都市マチュピチュ すべての謎を徹底追及」

地球上に残された最後のミステリー、「天空の秘密都市」マチュピチュ。標高2400メートルの険しい尾根にへばりつくように、約200の石積みの建物が築かれた街は1911年に発見された。それから100年余り。今なお多くの謎が残されている。【なぜここに？天空都市成立の謎】【誰が何に使ったのか？の謎】【失われた高度な技術の謎】【新発見！マチュピチュ原型遺跡？の謎】【黄金伝説と変形頭蓋骨の謎】【なぜ放棄されたのか？の謎】この5つの大テーマに沿って、最新の研究成果と遺跡と自然が織りなす現地の神秘的な映像で、都市誕生からインカ滅亡までをダイナミックに描く。マチュピチュのすべてがわかる2時間！